

おち町

№ 146

2023 (R5) 11/1
高知県越知町議会

議会だより OCHI TOWN

たのしい
運動会
10/7(3面参照)



9月定例会

2P

令和5年度一般会計補正予算3億6316万円

地域振興券事業 など

6P

使い道を徹底検証(決算審議)

15P

少子化対策・道路行政など5人が問う(一般質問)

Contents No.146 Nov 2023

- 2 **5年度補正予算
ピックアップ**
- 4 **4年度決算
財政調整基金の取り崩しはなし**
- 6 **決算審査会
使い道を徹底検証**
- 9 **議案質疑
佐川町・越知町周遊促進
事業など**
- 10 **こんなことが決まったぜよ
6年4月から幼稚園と
保育園を統合**
- 12 **まち・ひと・しごと創生総合戦略
検証・評価**
- 15 **5人が一般質問
少子化対策・道路行政など**
- 23 **広域議会**
- 24 **議会ですこんには
連載：Active Woman⑪**

今号の表紙



10月7日に幼稚園と保育園の合同運動会が開催されました。

農業振興 農業用肥料等高騰対策

厳しい状況がつづく

肥料等価格の高騰による農業経営への影響緩和のため5年6月から6年1月分の肥料購入経費の一部を支援（3年度からの価格上昇分の1/2を上限30万円の範囲内）

650
万円

災害復旧 林道小日浦線



早期復旧を望む

台風2号により被害を受けた林道小日浦線災害復旧工事

3000
万円

物価高騰・子育て支援 地域振興券

1657
万円



11月1日から使えます

物価高騰の影響を受けている子育て世帯の負担軽減及び地域経済の活性化のため、地域振興券を18歳以下の子ども及び妊婦を対象に、一人3万円分交付する。

9月定例会は、8日から13日まで開き、4年度各会計決算9件を全会一致で認定、5年度補正予算など10件を可決しました。
一般質問(15面から)は5人が少子化対策・道路行政などの町政課題について執行部をただしました。

一般会計補正3億6316万円

5年度補正予算

会計名	補正額	総額	賛否
一般会計	3億6316万円	55億3641万円	賛成全員
特別会計			
国民健康保険	97万円	7億1075万円	
介護保険	7490万円	11億3523万円	
後期高齢者医療	283万円	1億2668万円	
横倉山自然の森博物館	388万円	3370万円	
簡易水道事業	202万円	1億4754万円	
下水道事業	229万円	4億4114万円	

4年度一般会計歳出決算51億7687万円

財政調整基金の取り崩しはなし

監査委員意見・要旨(須内康仁・山橋正男)

一般会計



道路工事の説明を受ける監査委員

前年度に比べて、歳入で3億9561万円(対前年6.9%)の減額、歳出で4億701万円(対前年7.3%)の減額となった。歳入では、町税143万円(対前年0.3%)、地方交付税3481万円(1.4%)の微減、増減額の大きいものは、繰入金2966万円(23.9%)、寄付金3729万円(31.6%)の増、国庫支出金3億3005万円(31.1%)の減である。

歳出では、義務的経費のうち扶助費において、電気

・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業4885万円などが実施されたが、住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金2790万円と子育て世帯臨時特別支援事業5380万円などの減により、3831万円(12.0%)の減額となった。

投資的経費のうち普通建設事業費は、町内ネットワーク事業5億3518万円、その他単独学校管理費2769万円の削減などにより5億4386万円(44.1%)の減額となった。

翌年度への繰り越し財源を控除した実質収支は1億3601万円の赤字となり、前年度に引き続き基金の取り崩しを行っていない状況である。

歳入について総合的に見れば、国・県支出金、地方交付税・臨時債の歳入に占める割合は68.6%となり、

前年度の72.3%を下回っているが、依然として依存財源に大きく頼った財政運営を示すこととなり、

おり、今後も財政の弾力的維持が懸念される状況なので、財政の中・長期的な見通しをしっかりと立て、慎重な財政運営をしていくことが重要である。

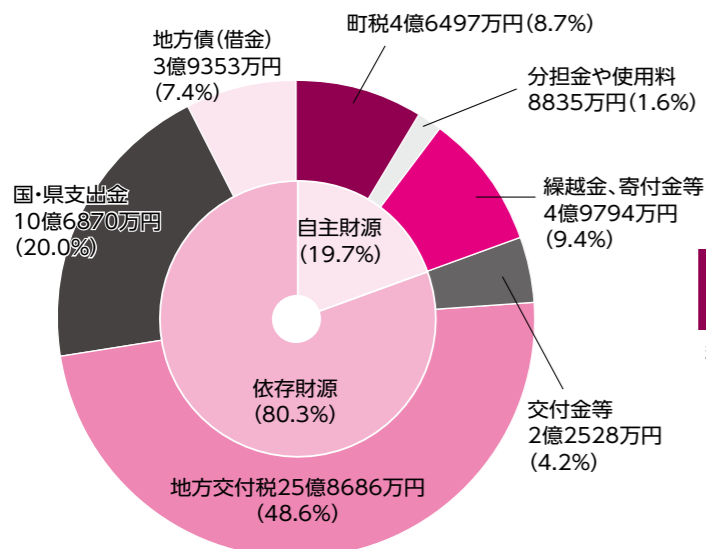
4年度会計別決算額

会計名		歳入	歳出
一	般 会 計	53億2561万円	51億7687万円
特 別 会 計	下 水 道	1億6660万円	1億5995万円
	国 民 健 康 保 険	7億2585万円	7億2515万円
	介 護 保 険	10億9346万円	10億1418万円
	後 期 高 齢 者 医 療	1億2134万円	1億1851万円
	土 地 取 得	0万円	0万円
	蚕 糸 資 料 館	21万円	21万円
	横 倉 山 自 然 の 森 博 物 館	8316万円	8316万円
簡易水道	収益的収支	9301万円	8539万円
事業会計	資本的収支	6074万円	5810万円

町民1人当たり102万円の支出

(令和5年3月末現在人口5053人)

一般会計歳入53億2561万円

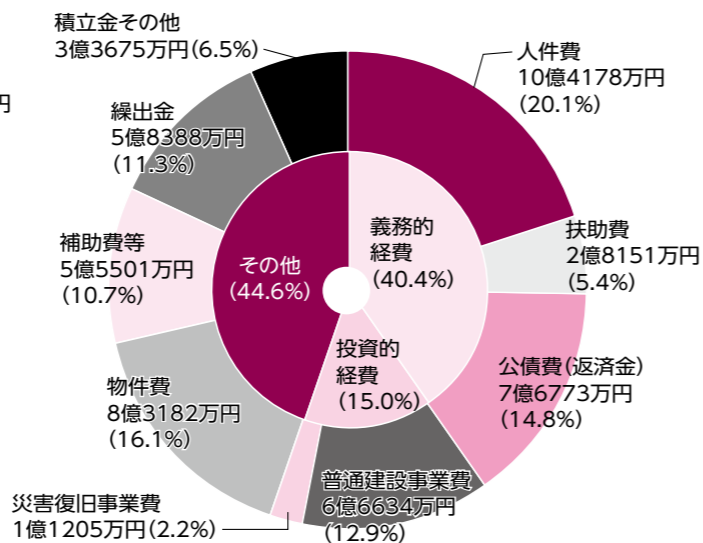


※各項目の金額は四捨五入しており、合計と一致しない場合があります。
※()内の数字は構成比

町債(借金) 残額58億1904万円
(対前年3億5717万円の減)
基金(預金) 残金23億8180万円
(対前年2億310万円の増)

4年度の各会計決算と基金の運用状況は、9月定例会で審議し、全ての会計について全会一致で認定しました。
【審議内容は6~8面】

一般会計歳出51億7687万円



町財政の健康診断 基準を下回り『健全』

4年度決算の財政健全化判断と公営企業の経営健全化判断は、いずれも健全化基準を下回っており、赤字や資金不足は生じていない。

今後も財政状況は厳しく、数値が悪化しないよう慎重な財政運営が求められる。

経営健全化判断		
会計名	資金不足率	健全化基準
簡易水道	不足なし	20.0%
下水道	不足なし	20.0%

財政の健全化判断		
指標	健全化判断比率	早期健全化基準
実質赤字比率	赤字なし	15.0%
連結実質赤字比率	赤字なし	20.0%
実質公債費比率	9.2%	25.0%
将来負担比率	9.2%	350.0%

用語指標の説明

- 実質赤字比率：普通会計の標準財政規模に対する赤字の割合。
- 連結実質赤字比率：町の全会計の標準財政規模に対する赤字の割合。
- 実質公債費比率：町の標準財政規模に占める借金返済の割合。
- 将来負担比率：町の標準財政規模に対する将来支払う負債の割合。350%以上で早期健全化団体となり、財政健全化計画の策定が義務付けられる。
- 標準財政規模：補助金や借入金を除き、標準的に収入が見込まれる財源の規模。

4年度決算審査会

使い道を徹底検証

【賛成全員で認定】

4年度の決算認定に係る決算審査会は、9月11日に開催し、執行部に対しお金の使い道の徹底検証を行いました。



【以下は質疑の内容です】

【一般会計】

総務課

打開策は

小田(範)議員 住宅使用料滞納繰越分、調定額が209万4800円のうち、4年度の収入が1万7400円と成果が上がっていないが、打開するための考えは。

粘り強く徴収

井上総務課長 生活状況の聞き取りなどを行い、分納計画を立て、不能欠損にならないよう、粘り強く徴収を進める。

企画課

売り上げの上位は

小田(壮)議員 よコジログッズ代、7万7982円の売り上げ上位のグッズと金額は。

ガチャガチャ

國貞企画課長 ガチャガチャ、ストラップ、ぬいぐるみが上位で、44万5730円を占めている。



グッズはたくさんあるよー

内容は

箭野議員 地域おこし協力隊起業支援の内容は。

カフェと食品関係

國貞企画課長 2人が起業予定、1人は片岡集落でカフェ、もう1人は食品関係である。

増額内容は

箭野議員 地域おこし協力隊員の旅費111万3454円は、3年度より増額しているが内容は。

滝上町との交流

國貞企画課長 ふるさと納税・移住のイベントに参加しているが、4年度は滝上町の地域おこし協力隊との交流に7人出席したので、その分が増額になっている。



大好評でした

保健福祉課

内訳と課題は

武智議員 あったかふれあいセンター事業委託料、1839万7098円の主な内訳と、センターとサテライトの数と利用者数は。また、課題は。

参加者は、延べ244人である。

あったかふれあいセンターの利用者数は、延べ4320人である。
内訳は、人件費が約8割、運営経費が約2割だ。課題は、高齢者ばかりが利用するイメージを取り除いていきたい。親子や子どもたちにも利用を促していきたい。

西森保健福祉課長 サテライトは7カ所だが2カ所がコロナなどで休止しており、5カ所となった。

出店負担金

武智議員 ふるさと納税出店負担金、110万5500円の内容は。

利用状況は

森下議員 おちぞね加工室改修工事をしてからの利用状況はどうか。

ふるさと納税のPR

國貞企画課長 神奈川県で開催されたふるさと納税マルシェ(10月)、ふるさと納税大感謝祭(11月)の負担金である芋ケンピなどを配布し、ふるさと納税のPRをしてきた。

利用者は1人

國貞企画課長 2月に完成し、3月の利用者は1人だ。



おいしいパウンドケーキ



みんなで元気に

住民課

対象者数は

市原議員 ひとり親家庭医療費の対象者数は。

子ども36人

小松住民課長 保護者が23人で子どもが36人だ。

産業課

目的は

箭野議員 公用車一台170万円、購入の目的は。

武智産業課長 国土調査用の公用車だ。

教育委員会



横島西部公民館

金額の差

箭野議員 自転車通学生用ヘルメット購入費、中学校は2600円、小学校1800円であるがこの金額の差は。

大原教育次長 購入したヘルメット価格の差である。小学校、中学校ともに1人分で購入費の2分の1の補助となっており、上限は2600円である。

【特別会計】

住民課

〔国保〕

不用額

小田(壮)議員 一般被保険者療養給付費の不用額4936万8019円となっているが、内容は。

予算確保

小松住民課長 医療費が年度末になるまで、見込めないで、予算を確保している。

保健福祉課

〔介護〕

何人分か

箭野議員 高齢者配食サービス見守り事業委託料29万8100円は何人分か、また十分に行き渡っているのか。

延べ542人

北川保健福祉課補佐 実人数で16人、延べで542人の配食を行っている。要支援の認定者の中で条件をクリアし、申し込みがあれば、配食を行っている。



命をまもる

一般会計補正

企画課

佐川町・越知町 周遊促進事業に108万円

同額か

山橋議員 佐川町・越知町周遊促進業務の107万8千円は両町同額か。

内容は

武智議員 委託料の107万8千円、委託先と内容は。

件数と内容は

武智議員 移住支援補助金360万円の件数と内容は。



横倉山自然の森博物館も周遊

佐川町と2分の1

國貞企画課長 佐川町と合同で2分の1ずつ支出ということと同額になっている。

缶バッジなど制作

國貞企画課長 RKCプロダクションへ委託するように佐川町と計画している。缶バッジのデザイン制作などである。

二世帯分

國貞企画課長 単身世帯60万円、二人以上の世帯100万円で、世帯に18歳未満がいれば、一人100万円の加算がある。

増額理由は

箭野議員 こうち仁淀ブルー熱中塾補助金50万円の増額理由は。

食の熱中塾

國貞企画課長 こうち仁淀ブルー熱中塾が、食の熱中塾を予定している。それに対し、50万円の補助をする。



危険なため使用禁止となっている

遊具撤去

武智議員 遊具撤去費38万円は、どこの遊具を撤去するのか、また再設置の考えは。

横島集落活動センター

國貞企画課長 横島集落活動センターの遊具の撤去費用である。再設置は、これから考える。

誰に対してか

山橋議員 空き家荷物整理、処分等補助金10万円は、空き家の所有者に補助するのか。

空き家所有者

國貞企画課長 所有者が貸しやすくなるように、空き家の荷物処分費として10万円を限度に補助する計画である。

総務課

職員駐車場

森下議員 職員駐車場整地工事は、舗装までやるのか。

舗装はしない

井上総務課長 碎石を入れて整地をするもので舗装はしない。

住民課

上岡議員 生活支援特別給付金90万円は何人分か。

小松住民課長 18人分を計上している。

建設課

小田(壮)議員 山室残土場詳細設計331万7千円の目的と内容は。

岡田建設課長 作業班用の残土場を整備するものである。

特別会計補正

博物館

教育委員会

どこに設置か

小田(壮)議員 備品購入テーブル3個、椅子9個、どこに設置するのか。

博物館展望ロビー

大原教育次長 テーブルと椅子は、博物館の三階展望ロビーに設置するよううに考えている。

小田(壮)議員 博物館

管理費で、会計年度任用職員で83万8千円。これは、何人分で、何人体制になるのか。

大原教育次長 会計年度任用職員1人分で、5人体制になる。

専決処分

事務組合

税務課

5年度一般会計補正

参議院議員補欠選挙の関連予算181万7千円を追加し、総額を51億7325万6千円とする。

《承認・全員》

県広域食肉センター

県広域食肉センター事務組合を解散する。

《賛成・全員》

企画課

損害賠償額の決定

公用車物損事故による損害賠償額17万3千円を決定した。

《承認・全員》



雨の後は大きな水たまりに



来年から“おちの子運動会”

6年4月から幼稚園と保育園を統合

条例制定

越知町立幼保連携型認定こども園

6年4月から越知幼稚園と越知保育園を統合し、越知町立幼保連携型認定こども園を設置し、就学前の子どもに対し、教育及び保育を一体的に提供するともに、地域の子育て家庭に対する支援を行うために必要な事項を定める。

《賛成・全員》

質疑

入園資格の説明を

武智議員 「その他、特に町長が必要と認める者とは。」

大原教育次長 家庭内に虐待などがあって早急に入園を認める者である。

武智議員 越知町立幼保連携型認定こども園条例

第5条の入園資格に、支援法第20条に規定する支給認定を受けた児童とあるが説明を。

大原教育次長 次の1号から3号に掲げる小学校就学前の子どもとなる。

〔1号〕 満3歳以上の小学校就学前子ども（2号に掲げる小学校就学前子どもに該当するものを除く。）

〔2号〕 満3歳以上の小学校就学前の子どもであって、保護者の労働または疾病その他の内閣府令で定める事由により、家庭において必要な保育を受けることが困難であるもの。

〔3号〕 満3歳未満の小学校就学前子どもであって、2号の内閣府令で定める事由により家庭において必要な保育を受けることが困難であるもの。

内閣府令で定める事由

- ①就労（フルタイムのほか、パートタイム、夜間、居宅内の労働など、基本的にすべての就労を含む）
- ②妊娠、出産
- ③保護者の疾病
- ④同居または長期入院している親族の介護・看護
- ⑤災害復旧
- ⑥求職活動（起業準備を含む）
- ⑦就学（職業訓練校等における職業訓練を含む）
- ⑧虐待やDVのおそれがあること
- ⑨育児休業取得時に、すでに保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること
- ⑩その他、上記に類する状態として市町村が認める場合

武智議員 広域入所はこの条例に定められているのか。

大原教育次長 規則とその他で定めるので条例には定めていない。

規則はまだか

笹野議員 保育料も時間も規則で定めると聞いた

がいつ告知されるのか。12月までに

大原教育次長 12月から認定こども園の園児の申し込みが始まるので、それまでに周知ができるよう進めていきたい。

総合戦略を検証・評価



7月25日に、町幹部職員を交え全員協議会を開き、本町のまち・ひと・しごと創生総合戦略「おち家の挑戦」の4年度の進捗状況等について、検証・評価を行った。

創生総合戦略の検証・評価が行われた全員協議会

まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標の達成状況

基本目標	数値目標	出発点	目標値(6年度)	2年度	3年度	4年度	達成状況(累計)
【基本目標1】 地域資源を活かし雇用を創出	農業新規就業者数		12人	4人	5人	0人	9人
	林業新規就業者数		5人	0人	0人	1人	1人
	新規起業数		5人	3人	6人	0人	9人
	観光入込客数	R元年見込み 10万人	13万人/年	3万人	3.4万人	10万人	—
【基本目標2】 新しいおち家の家族をつくる	移住施策による 移住者数		170人	20人	45人	26人	91人
【基本目標3】 若い世代・子育て世代の希望 をかなえ、住みたい・住み続け たいまちづくり	合計特殊出生率	1.57 (第1期5年間平均)	1.65 (5年間平均)	1.25	1.75	集計中	—
【基本目標4】 越知の未来を担う人づくり	15歳～39歳の人口 (住民基本台帳)	R元年見込み 950人	850人	885人	858人	814人	—
【基本目標5】 安心していつまでも暮らし 続けられる地域づくり	集落活動センター 開設	R元年度 1カ所	2カ所 (第1期からの累計)	1カ所	1カ所	1カ所	1カ所

総合戦略の質疑応答



ミシマサイコのほ場

地域おこし協力隊

起業支援

市原議員 5年度以降の取り組みで、「地域おこし協力隊が起業を見据えた計画的な活動ができるよう支援を継続する。」とあるがどのような支援か。

面談の実施

國貞企画課長 地域プロジエクトマネージャーが、月に1回地域おこし協力隊を集めて、面談をしている。

ふるさと寄付金

アウトソーシングを 考えては

小田(壮)議員 今後の寄附額増額には新規事業者の開拓や加工品の生産、事業者間のコラボなどを進める必要がある。
アウトソーシングを考える時期にきているのではないか。

考えていない

國貞企画課長 今のところ任せられる事業体が無い状態なので、現状では考えていない。

漬物

補助金等の周知を

箭野議員 高齢化やHACCOPの関係で漬物作りを維持することが厳しい状況になっている。

広報などで周知

武智産業課長 農産物加工・販売に取り組む者への支援は、新しい取り組みであり、広報などですでに周知している。

5年度はすでに2件の申請があり、相談も何件かきている。

まち小屋整備事業

アンケートは

森下議員 まち小屋整備事業のアンケートは実施するののか。

やっていない

國貞企画課長 利用者が広範囲にわたるので、やっていない。

検証を終えて

本町議会は、行政事務のチェックだけでなく、27年9月から他町村に先駆け、独自の政策提言を行ってきた。

今回の検証では、順調に進んでいる事業もあれば、計画通りに進んでいないものがあるので、今後も継続して提言や検証を行い、地方創生事業の成果を上げていきたい。

一般質問5人登壇

ズバリ!!

町政を問う



一般質問席

9月定例会は5人が一般質問を行いました。
発言内容は紙面の都合で要約していますが、ぜひ議場に足を運んでいただき、白熱した議論を傍聴してください。
なお、全文を記載した会議録は、議会事務局と町のホームページ(<http://www.town.ochi.lg.jp>)をご覧ください。

上岡千世子・・・16ページ



- ① 罹災証明
 - ・申請の仕方と期限は
- ② 教育問題
 - ・長時間労働の軽減
- ③ マイナンバーカード
 - ・政府方針への考えは

箭野久美・・・17ページ



- ① 幼稚園舎
 - ・今後の活用計画は
- ② 防犯対策
 - ・防犯カメラの設置状況は
 - ・今後の計画は

市原静子・・・18ページ



- ① 総合健診
 - ・骨密度測定導入の考えは
- ② トイレ整備
 - ・早急に整備を
- ③ 乳幼児健診
 - ・新たな項目の追加を

武智 龍・・・19ページ



- ① どうなる少子化
 - ・条例制定が必要では
- ② お試し住宅拡充
 - ・利用件数は
 - ・移住実績は
 - ・拡充する考えは

小田壮一・・・20ページ



- ① 町道維持管理
 - ・町道維持管理体制は
- ② 横倉山希少植物
 - ・対策が必要では
- ③ 商店街
 - ・看板、駐車場を



矢野久美 議員



見はらしの良い園庭が広がる

幼稚園舎

今後の活用計画は

子育て支援センター

教育次長

問 6年4月から認定子ども園おちの子が始動することで、幼稚園としての役割は終了するが建物としての園舎は残る。不登校の子どもたちの居場所にも活用できるのではと考えるが、今後の計画は。

大原教育次長 休止中の子育て支援センターをやるよう準備している。また、認定子ども園の園児が園庭へ遊びに行くことも考えている。災害時の指定緊急避難場所は今後も継続し、災害時の物資も引き続き園舎に保管していく。

大原教育次長 教育委員会の管轄で子ども見守りカメラを6台設置している。役場本庁舎に3台、中学校に2台、幼稚園に1台ある。

防犯対策

防犯カメラの設置状況は

子ども見守りカメラは6台 教育次長

井上総務課長 国道沿いに見守りカメラとして高吾北地区地域安全協会が2カ所設置している。また、町は施設の防犯のために、役場本庁舎に3台、町民会館、保健福祉センター、小学校、横畠集落活動センターのコインランドリーにそれぞれ1台ずつ設置している。

問 今後の計画は監視社会を望むものではないが、公園など不特定な人々が入り出すところの計画はない。

井上総務課長 不法投棄や河川の水位を監視するなどのカメラの設置は検討する必要があると考えますが、常に撮影されたくない人への配慮も必要であり、不特定多数の防犯カメラの設置は現在のところ計画はない。



地域を見守る防犯カメラ

罹災証明

申請の仕方と期限は

申請期限は3カ月以内 税務課長



上岡千世子 議員



雪の重みで樋に被害が

問 雪害や風水害が起きたとき、罹災証明の申請の仕方や期限の情報を年一回ぐらいは出したらよいと思うが、町としての考えは。

金堂税務課長 被害を受けた場合、町へ連絡すれば職員が現地調査をする。今年度は町広報11月号に、来年度からは6月号と11月号の年2回掲載する予定である。

被害が多いときは調査に日数がかかることもあるので、被害程度が分かる写真があるほうがよい。申請期限は3カ月以内とする。

教育問題

長時間労働の軽減

問 6月議会での小中学校の長時間労働を軽減していくという答弁に基づいて、今後どのようにしていくか。

文科省の提言を基に**大原教育次長** 8月30日に文科省の概算要求が出たばかりで、新たなものはない。概算要求の中には、新しい項目もあるので国の動向を見極めたい。中学校職員の時間外勤務の多くは、部活動である。地域移行に取り組んでいるが課題も多い。

織田教育長 中央審議会の緊急提言がまとめられたので、その動向を注視しながら、来年度から具体策など検討したい。

マイナンバーカード

政府方針への考えは

信頼回復と不安解消が先 町長

問 高知新聞で保険証を廃止し、マイナンバーカードと一本化する政府方針への是非について尋ねていた。本町はその他に入っていたが、その理由は何か。

小田町長 その他の理由は、「国民の信頼回復と不安解消をきちんと行った上で切り替えるべきと考える。」と回答した。



交付率70.06% (9月末)に



どうなる少子化

条例制定が必要では

まち・ひと・しごと創生総合戦略で対応 町長

小松住民課長 2013年3月末の15歳から19歳までの合計が2377人に対し、10年後の25歳から29歳までが123人で、114人の減少となっている。

10年で114人減

問 2013年から2022年まで10年間の就職期の若者の定着数は。

若者の定着状況は

小松住民課長 出生者数は2000年度が44人で、2020年度が20人で、婚姻数は、同46組と10組だ。今後の出生者数は、2025年20人、2030年17人、2040年12人と予測している。

12人と予測

問 2000年度と2020年度の出生者数と婚姻数は。

また、5・10・20年後の出生者数の予測は。

20年後の出生者は

規範となる条例を

問 本町の少子化問題解決には、長期的、継続的に果敢に取り組みないと効果が出ない。

取り組みの継続性を担保するために、規範となる条例が必要ではないか。

創生総合戦略で推進

小田町長 本町は、まち・ひと・しごと創生総合戦略の中に、出会い、結婚、妊娠、出産、子育て、教育、産業、雇用、移住定住など、町の施策を全て盛り込み、最も重要な計画と捉えて事業を推進している。

条例制定が住民や職員への意識づけとなるのかという点も考慮する必要

がある。

総合健診

骨密度測定導入の考えは

乳がん検診のときに実施予定 保健福祉課長



問 高齢化に伴い骨粗しょう症の発症確率が高くなっている。日常生活で食事や健康に気を付け、意識を高めるためにも、総合健診に骨密度測定を導入すべきと思うが考えは。

西森保健福祉課長 骨密度測定は、11月に実施する乳がん検診、マンモグラフィのときに簡易測定をする予定である。

総合健診での骨密度測定の実施は、設置場所、



早期発見につながる総合健診

スタッフの配置などを勘案すると難しく検討はしていない。

トイレ整備

早急に整備を

問 町民総合運動場のグラウンド横と武道館南側のトイレを洋式に替えてほしいとの声がある。

また、武道館南側トイレは、天井などが剥がれ落ち、扉も内開きで利用しにくいので、早急に整備しては。

来年度整備予定

大原教育次長 体育館も含め、総合運動場全体を来年度当初予算で洋式に替えるように準備している。

また、天井や扉の内開きについても整備していく。



清潔なトイレが気持ちいい

また、観光地のトイレも一般ごみを捨てるマナー違反が多い。

提案だが、お願い文の板を作り扉の内外に張り付けて固定しては。

マナー違反

問 清潔に使用してもらうために、トイレの扉にお願い文の張り紙が張られている。

議員企画課長 越知町観光協会がごみの持ち帰りを促し、不法投棄が続く場合は、通報する旨の張り紙をしている。この張り紙はラミネート加工をして、剥がれないように貼り付けをしている。

お試し住宅拡充

利用件数は

問 お試し住宅のこれまでの利用件数は。

10区72件、浅尾19件

議員企画課長 10区は、合計72件で123人、浅尾は、合計19件で32人が利用している。

移住実績は

問 155人の利用者の中で、実際に移住につながったのは何件あるか。

8件で14人が移住

議員企画課長 これまでに移住につながった利用者は8件で14人だ。

拡充する考えは

問 お試し住宅を拡充できれば、空き家の活用、移住率が向上し、移住につながる地域への担い手になる可能性があるのでは。

中間管理住宅を検討

小田町長 お試し住宅を増やすより実際に移住される人のために、中間管理住宅を設置するほうが有効ではないかと考えている。

乳幼児健診

新たな項目の追加を

問 小児がん網膜芽細胞腫は、症例は少ないが病状が進めば命に及ぶ危険性もある病気である。

早期発見のカギとなる症状は、瞳が白く見える白色瞳孔であり、その有無をチェックする項目を乳幼児健診に追加すべきと思うが考えは。

西森保健福祉課長 3歳児健診時に視覚スクリーニング検査を行っており、斜視、弱視といった幼児期における目の代表的な疾患に対する対応を行っている。

特定の疾患にこだわらずに健診している



10区お試し住宅



浅尾お試し住宅



小田 壮一 議員

町道維持管理

町道維持管理体制は

シルバー人材センターに委託 建設課長



町道本村薬師堂線

問 町道維持管理体制の内容は。

岡田建設課長 シルバー人材センターへの委託と、町の作業班および建設課職員である。一定規模以上や緊急を要する場合は、建設業者での対応として

支障木の切除をすべきでは

問 薬師堂から袖野までの間は特に支障木が多く、安全に通行するため改正民法233条に基づき、支障木の切除をすべきでは。

慎重かつ迅速に進める
岡田建設課長 改正民法においても原則、所有者の確認と承諾が必要であり、区長や地元の話役にかつ迅速に進めていく。

横倉山希少植物

対策が必要では

問 横倉山には、希少植物が自生しており、持ち去られないような対策が必要では。

看板、防護柵を
設置

国民企画課長 看板を駐車場に設置した。

観光協会のトレッキンググッサーの際は、ガイドがパトロール中の腕章をつけるようにしている。

希少植物の踏み荒らしを減らすために防護柵の設置を行う。

商工会と協議したい

武智産業課長 交流人口は増加しており、商店街への誘導は非常に重要だと思う。

商工会も商店街への案内看板は必要との認識であり、設置に向けての協議を行っている。

駐車場は、各商店や事業所などが所有する駐車場を、提携利用できるような仕組みづくりも検討の余地があると思うので、協議をしていきたい。

その他

登録博物館に申請すべきでは

問 博物館法が改正されたのを機会に、横倉山自然の森博物館を登録博物館に申請すべきでは。

考えはない

大原教育次長

今回の法改正では、博物館の現状には何ら影響はなく、2年前に協議したときと状況に変わりはないので、申請する考えはない。

商店街

看板、駐車場を

問 衰退する商店街を盛り上げようとする店があり、商店街の東西に案内看板の設置や、駐車場が欲しいとの声がある。検討すべきでは。

民法(茶字で示した部分が改正箇所)

(竹木の枝の切除及び根の切取り)

第二百三十三条 土地の所有者は、隣地の竹木の枝が境界線を越えるときは、その竹木の所有者に、その枝を切除させることができる。

2 前項の場合において、竹木が数人の共有に属するときは、各共有者は、その枝を切り取ることができる。

3 第一項の場合において、次に掲げるときは、土地の所有者は、その枝を切り取ることができる。

(1)竹木の所有者に枝を切除するよう催告したにもかかわらず、竹木の所有者が相当の期間内に切除しないとき。

(2)竹木の所有者を知ることができず、又はその所在を知ることができないとき。

(3)急迫の事情があるとき。

4 隣地の竹木の根が境界線を越えるときは、その根を切り取ることができる。

豪雪対応についての 提言書を提出



議長から町長へ「豪雪対応についての提言書」を直接手渡した

4年12月の未曾有の豪雪によって、想定外の雪害が多く発生しました。活動体制の確立、情報収集・連絡・通信の確保、道路などの復旧活動、救助・救命関係機関との協力体制、災害広報などで多くの問題点が出てきました。議会は、被害の大きかった山間地に訪問し、地域の方々から状況や困った点などをお聞きしました。これらを踏まえ、協議を行い、「豪雪対応についての提言書」を9月定例会終了後に町長以下幹部職員に提言しました。

豪雪対応の政策提言

- (1)令和5年3月10日全員協議会で説明のあった「大雪の対応について」での反省点を生かした雪害対応の実施
- (2)越知町地域防災計画への雪害の追加
- (3)避難場所対策として、お試し住宅などの活用

高橋議長

本提言内容を吟味し、今後の対応や越知町地域防災計画の見直しなどに積極的に取り組んでいただくよう提言する。

小田町長

議会からの提言に基づき、対応していきたい。

政策提言までの流れ

- 1回目・1月10日 全員協議会「自然災害時の議会と執行部の役割」協議
- 2回目・2月7日 総務教育常任委員会で、山間地の孤立・被害などについての現地調査及び個別ヒアリング調査を実施
- 3回目・2月10日 全員協議会 対応協議
- 4回目・3月10日 全員協議会「大雪の対応について」町執行部から報告、総務教育常任委員会から調査報告
- 5回目・5月19日 全員協議会で政策提言書による執行部への提出を決定
- 6回目・7月25日 全員協議会「豪雪対応についての提言書」作成

提言書提出

4年ぶりに住民懇談会を開催

4年12月豪雪対応報告・住民懇談会



2つのテーマに分けての懇談会

少子高齢化問題

- 意見**
- ・人口4998人
 - ・町の人口が5千人をきり、ショックをうけた。
 - ・国道33号と県道18号の整備を早くしてほしい。
 - ・あったかふれあいセンターを増やしてほしい。
 - ・市街地の人が利用できる施設を何力所か作ってほしい。
 - ・町づくり
 - ・高齢者に優しい町づくりを。

空き家問題

- 意見**
- ・家と農地をセットで貸し出すところがある。農機具も付いている。調査をしてはどうか。
 - ・移住者を増やすために中間管理住宅制度を活用してはどうか。

持ち家

- ・家を取り壊したいが難しい。壊したら固定資産税が上がるといってもおかしいのではないか。

その他

- ・役場の体制づくりの強化が必要じゃないか。

懇談会を終えて

住民の方々から出された問題点やご意見などは、どのように取り組み、行政に伝えるかを議員協議会で話し合っています。



あったかふれあいセンターは女川に引っ越しをしています

は所長が行う、など再発防止に努めている。

高吾北消防

今夏、熱中症による救急搬送が増加している。熱中症はコロナ感染症と症状が似ており、受け入れ先の病院が決まらず、複数回受け入れ要請を行うことが多くなり、救急搬送に要する時間が増加している。

もみじ荘・あがわ荘の統合検討

8月7日の組合全員協議会で協議検討したもみじ荘・あがわ荘の統合については、9月5日に行われる仁淀川町の全員協議会において報告する予定である。

職員採用試験

職員採用試験の応募状況は、行政職1人の募集に対し6人の応募、介護職等3人の募集に対し2人の応募と、近年介護職への応募が少ない状況が続いている。
構成3町からの応募は8人中2人となっている。

広域議会

第3回定例会が8月30日に開かれ、4年度各会計決算認定と5年度一般会計補正予算など3件を全員賛成で認定・可決しました。

組合長報告

公金紛失事案

現在のところ捜査に進展はないが、清掃センターに防犯カメラを設置し、金庫を投入式金庫に交換した。複数の職員で金庫に投入されたことを確認する、金庫のカギの管理

広域議会

給食提供方式
もみじ荘・あがわ荘・湖水園の給食提供方式については、契約を変更し、9月4日からクックチル方式での給食提供となる。利用者の楽しみである食事の質が低下しないように、利用者の声を聞きながら、委託業者とも協議し対応していく考えである。また、来年度以降の給食提供方式についても引き続き検討する。



特別養護老人ホーム もみじ荘



特別養護老人ホーム あがわ荘

会計名	歳入	歳出	
一般会計	9億6709万円	8億7726万円	
特別会計	特別養護老人ホーム	11億4184万円	11億1169万円
	養護老人ホーム	1億3624万円	1億3260万円
	障害者支援施設	3億6904万円	1億6961万円
	ふるさと市町村圏	466万円	17万円

決算認定(4年度)

クックチル方式
加熱調理後90分以内に中心温度3℃以下まで急速冷却をして、0℃3℃で衛生的に保管しておき、食事を提供するタイミングで再加熱する調理方法

議会です
こんにちは

Active Woman ⑪



コスモス一輪…本物!!?
made by Alyse



目の前でチョイチョイと
作ってもらいました。



136号から活発な女性を紹介しています。
今回は、新しく越知町に赴任された外国語指導助手(ALT)の
Lafferty Alyse Marie (ラファティ アリス マリー)さんにお伺いしました。

議会を傍聴しませんか
9月定例会の傍聴者は延べ9人でした。
次の定例会は12月8日開会の予定です。
大勢の傍聴をお待ちしています。

趣味

日本の文化を学ぶこと。
ペーパークラフトで花を作ること。
コスモスマつりがあるので、コスモスの花を作り始めました。

ALTになったのは

英語を教えたいと思っていました。
言語、英語、文法が好きで大学院では英語を教える資格を取得しました。

越知の生活

とても美しい町です。
ニューヨークとは大きく違う素敵な景色を見たりして楽しんでいます。

遠い日本で働く

日本に来る前から文化の違いやライフスタイルの切り替えの必要など、ずっと考えていたので覚悟はできていました。



編集後記

「らんまん」効果で、横倉山トレッキングツアー参加者や自然の森博物館来館者が増え、賑わいました。

今後も観光資源の開発、磨き上げで来町者がさらに増えるようにしていきたいと思えます。

議会も久しぶりの住民懇談会を開きました。参加者から頂いた貴重なご意見、ご要望を町政に届け、生かしていきたいと思えます。

反省として議会に関心を持っていただけに、日頃からの議員活動が重要と改めて痛感しました。

これからも、議会だよりをより多くの方々に読んでいただけるように内容のさらなる充実に努めてまいります。

《小田(壮)》

編集・発行責任者
議長 高橋 丈一
議会広報常任委員会
委員長 野久美
副委員長 下安志
委員 小田 範博
委員 上岡 千世子
委員 小田 壮一
※分かりやすい紙面に心がけています。読後のご感想、ご意見をお寄せください。